



～“讚”平和を讃えて～

広響

名曲コンサート



花と緑と音楽のおもてなし

音楽の花束

春-秋-冬

華麗なる木管楽器の饗宴とオーケストラ傑作選

「名曲」—それは、ミューズ(音楽の女神)の世界に咲く多彩な花々。名曲の数々を花束にしてお届けする年3回のシリーズ。

2020年度は流麗な木管楽器のソロにスポットを当て、各ソリストが前半のコンチェルトと後半の管弦楽作品でも共演。ぜひ、あなたの大切な方と一緒にどうぞ。

春

フルート協奏曲と
緻密で繊細なラヴェル



2020 5/16 [土]

指揮：沼尻竜典

フルート：ワルター・アウアー*

モーツァルト
歌劇「魔笛」K.620 ～序曲
モーツァルト
フルート協奏曲第2番ニ長調K.314(285d)*
ドビュッシー
牧神の午後への前奏曲*
ラヴェル
バレエ音楽「ダフニスとクロエ」第2組曲*

秋

オーボエ協奏曲と
熱情のチャイコフスキー



2020 11/3 [火・祝]

指揮：秋山和慶

オーボエ：フィリップ・トンドゥル*

モーツァルト
歌劇「フィガロの結婚」K.492 ～序曲
モーツァルト
オーボエ協奏曲ハ長調K.314(285d)*
チャイコフスキー
交響曲第4番ヘ短調Op.36*

冬

クラリネット協奏曲と
リムスキー、色彩の世界



2021 1/31 [日]

指揮：汐澤安彦

クラリネット：橋本杏奈*
ナビゲーター：假屋崎省吾

モーツァルト
歌劇「後宮からの逃走」K.384 ～序曲
モーツァルト
クラリネット協奏曲イ長調K.622*
リムスキー＝コルサコフ
交響組曲「シェエラザード」Op.35*

【会場】 広島国際会議場フェニックスホール

広島市中区中島町1-5(平和記念公園内) 15:00開演(14:00開場)

料金(1回分) [税込・全席指定] S¥4,300(ペア¥6,500) A¥3,300 B¥2,300 (学生¥1,500)

※学生は小学生以上、25歳以下の学生が対象。要学生証。(広響事務局のみ取扱い)

—あなただけのマイシート—

名曲コンサートへは、1回券より断然お得な会員がおすすめです！
シリーズ全3公演を同じお席でご鑑賞いただけます。

名曲コンサート会員
会員費(年3回分)

S¥9,100 A¥7,000

お申し込みは広響事務局までお電話ください。(5月15日まで受付)



チケット発売日=[春]2020年3月9日(月) [秋]一般プレイガイド2020年5月17日(日)/広響事務局2020年5月18日(月) [冬]2020年11月4日(水) ※Pコード、Lコードは公演により異なりますのでご注意ください。

エディオン広島本店、福屋八丁堀本店プレイガイド、福屋広島駅前店チケットサロン、広島アーツ楽器、ヤマハミュージック広島店管弦打楽器売場、JMSアステールプラザ情報交流ラウンジ

中国新聞社読者広報部、中国新聞販売所(取り寄せ)、広響事務局、チケットぴあ(Pコード：[春]175-019 [秋]175-021 [冬]175-023)、ローソンチケット(Lコード：[春]62811 [秋]62815 [冬]62820)

※就学前のお子様の入場はご遠慮ください。 ※やむを得ぬ事情により出演者・曲目等を変更する場合がございます。

花・假屋崎省吾

主催：広島市・公益財団法人広島市文化財団・公益社団法人広島交響楽協会・中国新聞社

春公演特別協賛：Energi 中国電力 協賛：株式会社 花満・広島県医師会・広島市医師会

お問い合わせ：広響事務局 Tel.082-532-3080[受付時間/平日 9:00~17:20]



広響 名曲コンサート 音楽の花束 春-秋-冬

春

指揮：沼尻 竜典

Ryusuke Numajiri, Conductor

びわ湖ホール芸術監督、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア音楽監督。1990年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。以来、ロンドン響、モントリオール響、ベルリン・ドイツ響、フランス放送フィル、ミラノ・ヴェルディ響、シドニー響、チャイナ・フィル等世界各国のオーケストラに客演を重ねる。国内では新星日本響、東京フィル、名古屋フィル、日本フィル、群馬響、日本センチュリー響のポストを歴任、さらにドイツではリューベック歌劇場音楽総監督を務めオペラ公演はもちろみリューベック・フィルとのオーケストラ公演でも数々の名演を残した。ケルン歌劇場、バイエルン州立歌劇場、ベルリン・コーミッシェ・オーパー、バーゼル歌劇場、シドニー歌劇場、新国立劇場等へも客演、びわ湖ホールでも数々のプロダクションを成功に導いている。11年夏にはサイトウ・キネン・オーケストラヘデビュー、バルトーク《中国の不思議な役人》で絶賛を博した。14年にはオペラ《竹取物語》を作曲・世界初演、国内外で再演されている。17年紫綬褒章受章。

フルート：ワルター・アウアー

Walter Auer, Flute

ウィーン・フィル、ウィーン国立歌劇場管首席フルート奏者。ソリストとしてウィーン・フィル、ブルサ国立響、ジュール・フィル、日本センチュリー響、京響、九響、山響、サンディエゴ響、ケルンテン響などと共演。“オーケストラで歌う”ことはまさに彼が演奏で成し遂げようとしていることであり、彼の独特なサウンドを際立たせている。

J.v.カルクレス、M.コフラー、A.ブラウに師事。A.ニコレに薫陶も受ける。ドレスデンフィルの首席奏者、ハノーファー北ドイツ放送フィルを経て、2003年よりウィーン・フィル、ウィーン国立歌劇場管の首席奏者を務める。ミュンヘン国際コンクール等、多数の国際コンクールで入賞。カメラータ、ナミレコード、マイスターミュージック、BIS等からCDを出している。常に新しいレパートリーを増やし、現代曲の委嘱や初演も行なっている。また、世界中でマスタークラス、ワークショップを開催し、後進の指導にも力を入れている。三響フルート24K(頭部管はヴェルナー・トマジ)を使用。

冬

指揮：汐澤 安彦

Yasuhiko Shiozawa, Conductor

東京芸術大学器楽科卒業、同専攻科修了。トロンボーンを山本正人、指揮を金子登の各氏に師事。当初、バストロンボーン奏者として読売日本交響楽団に在団、傍ら桐朋学園において斎藤秀雄氏より指揮法を学ぶ。1973年、民音指揮者コンクール(現・東京国際音楽コンクール指揮部門)第2位。1975年、渡欧。ベルリン音楽大学、カラヤンアカデミーに学ぶ。帰国後、オーケストラ、吹奏楽、オペラ、合唱の各界で活躍。

殊に、オペラ「夕鶴」(團伊玖磨作曲)の指揮は数多い。これまで、東京俊成ウインドオーケストラ、二期会合唱団、東京吹奏楽団など、各常任指揮者を歴任。また、東京音楽大学シンフォニックウインドアンサンブル指揮者として永年、その任にあった。1999年、日本吹奏楽学会／第9回日本吹奏楽アカデミー賞(演奏部門)受賞。

東京吹奏楽団名誉指揮者。東京音楽大学名誉教授。

photo credit : Miri Saito

クラリネット：橋本 杏奈

Anna Hashimoto, Clarinet

カルリーノ国際クラリネットコンクール最高位、セント・コルトレイク国際クラリネットコンクール優勝。日本と英国でも多くの賞を受賞。王立音楽院卒、マイケル・コリンズに師事。12歳で初リサイタル、15歳でコンチェルトデビュー。アッシュケナー、ブラゼンズ、ジョン・ミョンファン等名指揮者の下に数々のオーケストラと協演を重ねる。英国女王陛下主催の会に招かれるほか、皇太子御列席でイギリス室内管弦楽団とコンチェルト協演。

2005年井上道義指揮ブルックリンブリッジ(ドハティエ)のソロで日本デビュー。以来日本の多くの名門オーケストラと協演、又各地主要会場にてリサイタルを行う。NHKBS、NHKFM、東京FM、英BBC放送に頻繁に登場。3枚のソロアルバムは絶賛を得る。王立バーミンガム音楽院講師及び名門ナショナルユースオーケストラのコーチ。アテア五重奏団メンバー、諸主要オーケストラの客員首席奏者としての演奏も数多い。

photo credit : Miri Saito

秋

指揮：秋山 和慶

Kazuyoshi Akiyama, Conductor

1941年生まれ。アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキューズ響音楽監督、東京響音楽監督・常任指揮者、大阪フィル首席指揮者、札幌響首席指揮者、広島響首席指揮者、九州響首席指揮者などを歴任。これまでにサントリー音楽賞、渡邊暁雄音楽基金特別賞、川崎市文化賞をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞、京都音楽大賞、モーベル音楽賞を受賞。2001年紫綬褒章、2011年旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出、また中国文化賞(広島)、徳島県表彰特別功労賞を受賞。現在、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、日本センチュリー交響楽団ミュージックアドバイザー(2020年4月より)、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授など多くの任を務めている。

オーボエ：フィリップ・トンドゥル

Philippe Tondre, Oboe

1989年フランスのミュルーズ生まれ。パリ国立高等音楽院の学生であった18歳でシュトゥットガルト放送響首席奏者に就任。2016-17年シーズンはライブツィヒ・ゲヴァントハウス管首席奏者を務め、2017-21年シュトゥットガルトSWR交響楽団(旧放送交響楽団)に復帰。

2021年9月よりフィラデルフィア管弦楽団首席オーボエ奏者を務めることが決定している。2011年にミュンヘン国際音楽コンクール最高位、翌年にはボン・ベートーヴェン音楽祭でベートーヴェン・リングを授与された。ソリストとしてもバイエルン放送響、スイス・ロマンド管、ベルリンドイツ響などと共演。

小澤征爾氏からの信頼が極めて厚く、サイトウ・キネン・オーケストラや水戸室内管、ブダペスト祝祭管、カンマー・アンサンブル・ドゥ・パリの首席奏者、ザール音楽大学教授も務めているほか、2019年からはヨーロッパ室内管弦楽団首席奏者も兼務。(いずれも2021年9月以降も継続予定)

華道家：假屋崎 省吾

Shogo Kariyazaki

華道家。Kariyazaki Flower Professional Education School主宰。美輪明宏氏より「美をつまみだす手を持つ人」と評され、日本初の「華道家」となり、世界各地で日本伝統文化の「華道」を広める活動にも精励する。女子美術大学・特別招聘教授、フランス観光親善大使、オランダチューリップ大使などを務め、着物、ジュエリー、スカーフ、ガラス器、アーティフィシャルフラワー、棺、骨壺などのデザイン・プロデュースをおこなう、デザイナーとしての才能を発揮。また、ライフワークでもある花と建物のコラボレートとなる個展「歴史的建築物に挑む」を開催。世界各国で個展やデモンストレーションを開催し、海外でも目覚ましい活動を展開している。その他、「花育」「少子化問題」「伝統工芸品の振興促進」などの地域活性化を促す社会ボランティア活動も積極的に取り組み、華道歴38周年、還暦を迎え益々活躍の場を広げている。

假屋崎 省吾 オフィシャルサイト <http://kariyazaki.jp/>

■会場アクセス 演奏会へはできるだけ公共の交通機関でお越しください。

JR広島駅から……

【路線バス】所要時間:約20分

南口バスのりばA-3 ホームより、広島バス 24号線吉島営業所または吉島病院行「平和記念公園」下車すぐ

【市内電車】所要時間:約25分

広島港①行「袋町」下車、徒歩約10分／西広島②、江波⑥、宮島行「原爆ドーム前」下車、徒歩約10分

【タクシー】所要時間:約15分

